

一般質問通告表

平成30年第3回始良市議会定例会（9月5日）

| 氏名 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|----------|---|--|-------------------------------------|
| 1. 岩下陽太郎 | <p>1. 始良市内の学校における熱中症対策について</p> <p>2. 防災計画について</p> | <p>近年、夏の暑さが厳しくなっており、7・9月における学校等の教室内の温度も高くなっている。そのため、全国の学校等で熱中症と思われる症状を訴える園児・児童・生徒達が増えてきている。</p> <p>(1) ここ数年における始良市内の学校等での熱中症もしくは熱中症と思われる症状になった園児・児童・生徒等の数を示せ。</p> <p>(2) 現時点で行われている熱中症対策はどのようなものか。</p> <p>(3) 今後、新たな対策としてどのようなことを検討しているのか。</p> <p>平成30年4月に改訂され、冊子にまとめられた始良市地域防災計画は、市民の生命、身体や財産を災害から守ることを目的とし、始良市を主体に、各防災機関も含め、災害を防ぐために平常時から行う予防対策や災害が発生したときの対応などを定めている。</p> <p>(1) この計画は防災に関する業務や対策などを定めた総合的かつ基本的な計画であるため、行政等が行う内容が記載されているが、市民にどのような対応や行動を求めるのか。</p> <p>(2) 配慮を必要とする者への対応として、福祉避難所の設置もしくは在宅避難の支援を行うことになっているが、現在想定している施設数及び対象人数を示せ。</p> <p>(3) 災害発生時、行政業務の円滑な遂行のために他の市町村等からの職員派遣について、どのような計画になっているのか。実際には何名ぐらいの職員</p> | <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|----------|---|--|-----------------------|
| | <p>3. 始良市における医療体制について</p> <p>4. 市道における道路工事と水道工事について</p> | <p>を受け入れ、その職員が滞在するための宿泊所はどこにするのか。</p> <p>始良市は、平野部を中心に民間の医療機関が県内の他市町村に比べても充実している。その点も人口の維持・増加の要因の一つとなっているように思う。</p> <p>(1) 現在の始良市における医療体制について、始良市としての見解を示せ。</p> <p>(2) 医療体制の更なる充実を図るために行政として検討している事業や支援があれば示せ。</p> <p>道路や上下水道等の改良工事が一緒に行われるといいような工事の事案などが見受けられる。</p> <p>(1) 道路改良工事と上下水道等の改良工事について、総合的に管理を行っている部署はあるのか。</p> <p>(2) 現在、工事を実施するにあたり、他部署との連携は図られているのか。</p> <p>(3) 今後の道路工事及び上下水道工事のスケジュールが具体的な計画として示されているのか。</p> | <p>市 長</p> <p>市 長</p> |
| 2. 吉村 賢一 | 1. 健康マージャンの勧めについて | <p>市長の施政方針「4つのお約束」の第4に「健康寿命の延伸」がある。</p> <p>現在、鹿児島市では生涯教室として中央公民館などで健康マージャンを行っている。民間の教室では8割が女性で和気あいあいの雰囲気で行っていた。賭けない・飲まない・吸わないで、「健康づくり」「生きがいづくり」「仲間づくり」になる。</p> <p>(1) 始良市民からも要望を受けたが、まずは公民館講座を開講することを検討できないか。</p> <p>(2) 近い将来、街中の空き店舗を利用</p> | 市 長 教育長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|----------|---|--|-------------------------------|
| | <p>2. 教育現場にエアコンを</p> <p>3. 危機管理と産業廃棄物埋立て地管理のあり方について</p> | <p>してそのような施設ができるなら、帰りに買物もできて商店街の活性化にもつながるのではないか。</p> <p>地球温暖化はあまねく人々の活力を削っている。重富の始良体育センターや加治木体育館の運動者も暑くて大変と訴えている状態がある。また、教職員の現場はただでさえ残業が多くて、暑さを精神力で耐えている状況がある。</p> <p>(1) 質の高い教育環境を整えるため全ての教室にエアコン設置を検討できないか。</p> <p>(2) 経費がかかるなら職員室だけでも整備できないものか。整備計画と財源措置を示せ。</p> <p>6月3日(日)山田地区の農家住民より、「1・2日の夜、白濁する物質が上流から流された。3日の朝ペットボトルで採水したので、それが問題ないか分析してほしい。」との要望があった。ちょうど、えびの市でヒ素が検出されたニュースの後である。</p> <p>(1) 安心して農業に取り組むには、水の安全が大切である。突然の河川の異変に対する水質分析は流動的予算で対応すべきではなかったか。</p> <p>(2) この原因の調査結果に基づき、今後市はどのように対応する考えか。</p> <p>(3) 土捨て場について、市は開発許可だけでなく条例をつくり、途中の監視・指導を強化すべきであるがどう考えるか。</p> | <p>市 長 教育長</p> <p>市 長</p> |
| 3. 鈴木 俊二 | 1. 海外都市との友好都市盟約について | 平成29年第1回定例会の一般質問において、友好都市盟約について質問を行 | 市 長 教育長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|----------|---|--|------------|
| | <p>て</p> <p>2. 公立大学法人による短期大学の設置について</p> | <p>った。その質問に対し、「盟約を締結するには何らかのきっかけや共通の課題・話題などが必要であり、関係行政機関と連携を図りながら、友好都市盟約を締結すべき自治体を模索していきたい。また、市政10周年の記念事業としたい」との回答であった。その後、改選により新たに湯元市政が誕生したわけだが、その間の取組について及び新市長の所信について問う。</p> <p>市長公約でもある短期大学の設立について、第2回定例会において多くの議員が質問を行い、また若者議会でも若者議員から質問が出ていた。この質問により多くの回答が出たが、この短期大学の設置には、まだまだ多くの課題があると考え。そこで以下の点について問う。</p> <p>(1) 大学を設立するにあたり、数多くの理由があると思うが、設立したい1番の根底にある理由は何か。</p> <p>(2) 歳出の中で福祉関係の支出が年々増大してきているなか、新庁舎建設も控え、大学設置の予算措置について見解を問う。</p> <p>(3) 開設学科について、看護・介護等とのことだが、その理由を問う。</p> <p>(4) 国立社会保障・人口問題研究所(社人研)のデータによると少子高齢化社会に突入し若者の人口は年々減少してきており、今後も減り続ける予想である。将来にわたって学生をどのように確保していくのか見解を問う。</p> | 市 長 |
| 4. 本村 良治 | 1. 部活動時間の適正化について | 今年3月19日にスポーツ庁からスポーツガイドラインが出された。このガイドラインは教職員の働き方改革の一環と | 市 長 教育長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|-----|---------------------------|---|--------------------|
| | <p>2. 公共交通の更なる充実をめざして</p> | <p>して出されたものである。中学校における部活動との関連について見解を問う。</p> <p>(1) 部活動は教育活動の中でどのような位置づけにあるか、基本的な認識を述べよ。</p> <p>(2) 市長は、学校の中で部活動はどのような役割を持っていると考えているか、その所見を述べよ。</p> <p>(3) 3月、スポーツ庁から部活動についてのガイドラインが出された。休養日等の設定について具体的に説明を求めよ。</p> <p>(4) 各学校において部活動の方針は策定されているか。方針の内容について具体的な説明を求めよ。</p> <p>商業施設イオンが開店して車の流れと人の流れが大きく変わり、始良市の活性化に希望が見えてきた。そこで、この流れをより太くして市民の一人ひとりがまちづくりに深く関わっていく、その橋渡しを行っていくのが公共交通網の整備である。以前からイオンの開店を機に公共交通網の見直しが市民の間で切望されており、行政もその市民の要望に応じて方向性を出そうとしている。</p> <p>(1) 地域公共交通会議で路線の見直しの構想はどのようなになっているか。</p> <p>(2) 現在、地域・団地・公共施設等がバス路線に組み込まれていないところは、今後どのような手立てをとる予定か。</p> <p>(3) 昨年度、予約型乗合タクシーが試験運行された新留地区ではどのような課題が浮き彫りになったか。</p> <p>(4) 今年10月から導入が予定される乗合タクシーの運行について具体的に説明せよ。</p> | <p>市 長 教育長</p> |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|---------|-------------------------|---|------------|
| | 3. 場外舟券売り場 設置について | <p>(5) 今年から肝付町が運用を始めたITを利用した乗合タクシーと、始良市の乗合タクシーについてどこがどう違うのか。</p> <p>(6) 公共交通網を一元管理して効率を上げるためのコンパクトターミナル構想を検討してはどうか。</p> <p>先月、新聞で場外舟券売り場についての記事が報道された。この場所は国道・県道の合流地点に近く、児童・生徒の通学路になっており今後のまちづくりに大きな影響を与えることから、たくさんの課題を含み、今後の始良市のまちづくりのためにも慎重なうえにも、更に慎重に考慮して判断をすべきである。市長・教育長の見解を問う。</p> <p>(1) 始良市・自治会へ交付される環境整備費はどのようにして生み出されたお金であると考えるか。具体的に説明せよ。</p> <p>(2) 現在でも、県道42号線は渋滞が頻繁に発生している。物流や通勤する市民にも影響を与えている。渋滞解消の対策はどうするか。</p> <p>(3) 舟券売り場の設置が教育現場に与える影響についてどう考えるか。</p> <p>(4) 始良市全体に関わる問題をひとつの自治会で意志決定することは適切であるかどうか、市長の見解を求める。</p> | 市 長 教育長 |
| 5. 国生 卓 | 1. 中山間地域づくり ビジョンについて | <p>始良市の人口は、平成22年3月23日に3町合併した74,809人から平成30年7月1日までに2,539人増加し、77,348人となり、県内唯一増加している市である。</p> <p>しかし、中山間地域の人口減少は否め</p> | 市 長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|-----|---------|--|-------|
| | | <p>ない。人口の減少並びに少子高齢化は、地域活力の減退であり、将来的に強い危惧を抱かずにはいられない課題である。また、市長の施政方針の中で、「中山間地域の振興は、本市の発展にとって重要な課題のひとつである。」と述べられている。よって、以下について問う。</p> <p>(1) 8月9日、鹿児島県は、知事をトップとする中山間地域等集落活性化推進本部を設置した、との新聞報道があったが、始良市は設置する予定はあるか。</p> <p>(2) 「第1次始良市総合計画」及び「始良市総合戦略」の中で、中山間地域をどのような位置付けで移住定住対策など市として計画を立てて取り組んでいるのか。</p> | |